

～「よし！ごみを減らそう！」と思ってくれる人が一人でも増えるように願いを込めて～

4R通信（第14号）

『リフューズ♪リデュース♪リユース♪リサイクル』

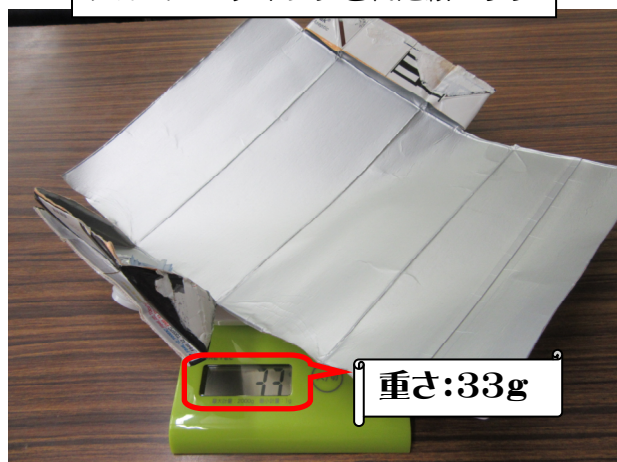
重たい紙類を資源で出せば大幅ごみ減量！

30年度からは回収できる紙類の品目が増えて、出し方がとても簡単になりました。

そこで、今回は新たに資源化できることになった、紙類の重さを紹介します。紙類はプラスチック製容器包装などより比重が大きいので、資源として出せばに入れなければ、ごみ量の大幅な減少に繋がります。

紙類は**ピンクの指定ごみ袋**に入れずに、**紙袋**又は**透明・半透明のビニール袋**に入れて資源物の日に出しましょう！

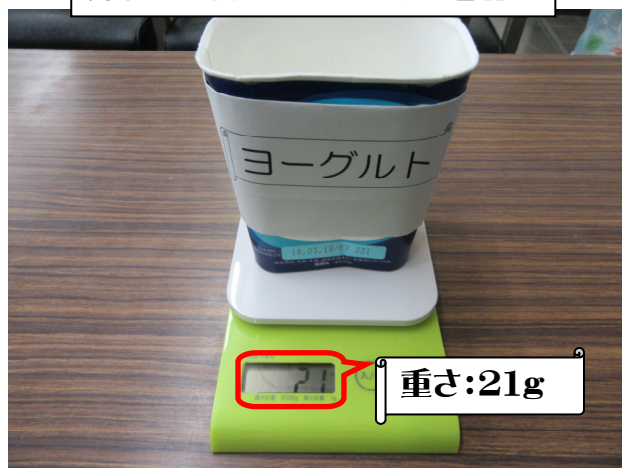
アルミコーティングされた紙パック



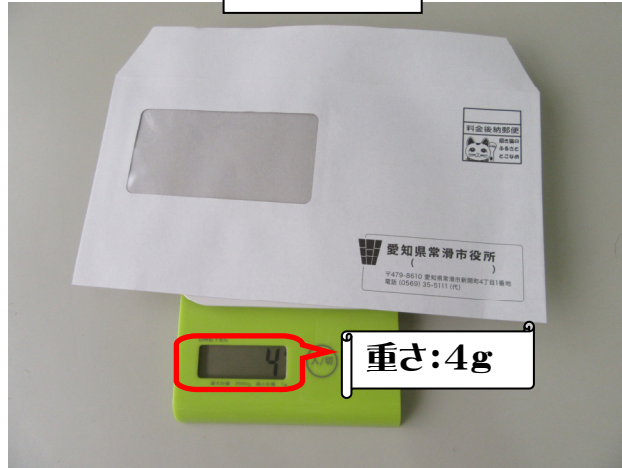
ビニールがついたティッシュBOX



防水加工されたヨーグルトの容器



窓あき封筒



※ちなみにこの『4R通信』は4gです！捨てる時は『もえるごみ』でなく、『資源物の日』の「その他紙類」で出してくれると嬉しいです。

「4R とこなめ チャレンジ500」気が付けば わたしが主役 ごみ減量
常滑市では、1人1日当たりの家庭ごみ排出量**500g**を目標としています。

リフューズ（断る）を浸透させよう！

4Rは『リフューズ（断る）』『リデュース（減らす）』『リユース（繰り返し使う）』『リサイクル（資源として再利用する）』の4つのRを取って4Rです。

このなかでも、『リフューズ（断る）』は、なかなか認知度が低く、実践できないと思います。しかし、リフューズは、『ごみを出さない』、『ごみそのものを家庭に持ち込まない』といった、一番基礎となる行動です。明日からは、次のような取り組みを勇気を持って実践してみてください！

【リフューズの取り組み例】



ステップ1 お買い物するときは、レジ袋は断りマイバッグを持とう！



ステップ2 余計な過剰包装は断ろう！



ステップ3 コンビニなどでもらう、箸やおしぼりなど不要な場合は断ろう！



ステップ4 街頭で配布しているティッシュ、チラシ、クーポンなど不必要にもらわない！

リユース品を募集しております！

常滑市では、6月13日（水）から6月27日（水）までの期間で、使わなくなったベビー用品・こども用品を、市内の保育園等や市役所生活環境課で回収します。回収したリユース品は、常滑市社会福祉協議会が市民交流センターやインターネットで販売をいたします。物の寿命を最大限に生かし、家庭ごみ削減にも繋がりますので、ご協力をお願いいたします。

